



一般財団法人
九州オープンイノベーションセンター

 **092-411-7391**
営業時間/平日9:00~17:30

- 所在地** 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番24号
- URL** <https://www.koic.or.jp>
- E-mail** info@koic.or.jp
- 総務部(代表)** TEL092-411-7391 FAX 092-472-6609
- 技術振興部** TEL092-411-7394 FAX 092-472-6688
- イノベーション推進部** TEL092-411-7354 FAX 092-472-6609



一般財団法人 **九州オープン
イノベーションセンター**

九州から世界へ!!
イノベーションの架け橋をつなぐ!!



Kyushu Open Innovation Center

KOIC

KYUSHU OPEN INNOVATION CENTER

関連団体

九州環境エネルギー産業推進機構
(K-RIP)



K-RIPは、九州の環境産業の育成・振興のために、特に中小企業
の環境ビジネスを支援することを目的とした産学官のネット
ワーク組織です。会員同士の交流や新規プロジェクト発掘、個
別プロジェクト支援、ビジネスマッチング、海外展開支援など、
出会いから海外展開までを一括してサポートいたします。

所在地 〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目7番25号
〔株正興電機製作所 本社ビル内〕

TEL 092-474-0042 FAX 092-985-0055
URL <https://k-rip.gr.jp>
E-mail info@k-rip.gr.jp



九州ヘルスケア産業推進協議会
(HAMIQ)



HAMIQは、多様な主体で結ばれるネットワークの形成と強
化に努めつつ、医療・介護関連機関と民間事業者、自治体等と
の異分野連携を進め、医療・福祉関連機器産業と医療・介護周
辺サービス産業の2本の柱で構成されるヘルスケア産業の
「育成」と「創出」を推進する支援基盤の構築を図ります。

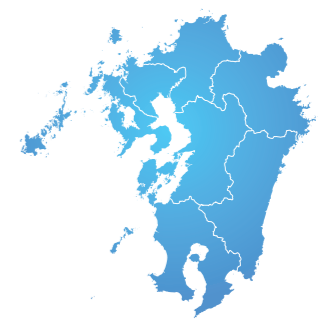
所在地 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番24号
〔(一財)九州オープンイノベーションセンター内〕

TEL 092-411-7450 FAX 092-472-6609
URL <https://hamiq.koic.or.jp>
E-mail hamiq.info2@koic.or.jp





一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター(KOIC)の事業概要



オープンイノベーションによる社会課題の解決と新市場等を創出する「先導地 域九州」を実現し、社会イノベーションと産業イノベーションを興します。
このためKOICは、オープンイノベーションの導入や実践を支援するプラットフォームとして
① オープンイノベーション手法による「場」の提供 と ② 事業化等の「コーディネート活動」を推進します。

ごあいさつ

社会・個人の価値が多様化し、プロダクトライフサイクルも短くなり、予測の難しい「VUCAの時代」と言われる今日においては、中小企業であっても、素早い経営判断による新技術・新商品開発に取り組まなければなりません。このため、自社の強みと社外の強み・知識を持ち寄って、新たな価値を共に創造していくオープンイノベーションが、今改めて注目を集めています。



会長 瓜生 道明

さて、当センターは九州全域を活動エリアとする産業支援機関です。オープンイノベーション手法を活用した新製品、サービスやビジネスモデルの開発、それらを利用した新事業の創出など、産業イノベーションを社会に広く波及することと社会課題の解決につなげていく先導地域九州の実現を目指して、各種事業を展開しています。

地域の頑張る中小企業の皆様を応援し、信頼され、頼られる産業支援機関となるよう、関係機関の皆様と連携し、尽力してまいりますので、ご支援をお願いいたします。

財団の概要

名称
一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター
(Kyushu Open Innovation Center : KOIC)

目的
当財団は九州地域において、オープンイノベーション等による産業技術の振興及び新事業の創出に関する諸事業を総合的かつ効率的に推進することにより、九州地域の活性化を図り、もって我が国経済の健全な発展に寄与することを目的とします。

設立
2020年4月1日

所在地
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番24号

沿革

- 1985年 6月 財団法人九州産業技術センター 設立
- 1987年 12月 財団法人九州地域産業活性化センター 設立
- 2012年 4月 両財団は一般財団法人に移行
- 2020年 4月 (一財)九州産業技術センターと(一財)九州地域産業活性化センターが合併し、
一般財団法人九州オープンイノベーションセンター設立

賛助会員制度のご案内

九州地域の産業技術振興事業等を円滑に推進するために、賛助会員制度を設けています。
当財団の活動趣旨にご賛同の方は、是非賛助会員にご入会いただきますようお願い申し上げます。

- 会費 1口10万円(1口以上)
※会費期間は4月～翌3月までの1年間です。
- 入会手続き 下記のホームページから「入会申込書」をダウンロードいただくか、または、総務部(092-411-7391)にご連絡くだされば「入会申込書」をお送りいたします。



【入会申込書】
<https://www.koic.or.jp/outline/application>

Mission KOICの使命 九州地域全域を支援対象とする産業支援機関としてのプラットフォーム機能

川上領域

「先導地域 九州」実現に向け、産業支援のプラットフォームとして、気づきの場、学びの場、交流の場、等の様々な「場」を提供します。

01 気づきの場

中小企業、経営者などが取り組まなければならない、新しい世の中の動き、課題、制度など、イノベーションの気づきの場を設け、普及・啓発・発信に取り組めます。

[具体的な取組例]

- CSV経営、GX、CN等をテーマとした講座、セミナー等の開催



[地域・社会課題解決カンファレンス]

企業変革・社会変革を推進する人材投資・支援

02 人材育成の場

経営者、ネクストリーダー、実務者など階層別も取り入れたイノベーションを進める人材の育成事業に取り組めます。

[具体的な取組例]

- ネクストリーダー育成等の講座の開催
- 電力・エネルギー分野を対象とした若手研究者の海外研究交流支援



[ネクストリーダー塾]

川下領域

イノベーションのシーズ・ニーズを探求し、繋いで、事業化まで支援(コーディネート活動)を行います。

03 大学発ベンチャー支援

イノベーションの源泉である大学の研究シーズの起業化支援や企業の技術ニーズに対する大学シーズとのマッチング、次代の起業家養成のため大学・高専の学生を対象としたアントレプレナーシップの醸成に取り組めます。

[具体的な取組例]

- 九州・大学発ベンチャー振興会議(事務局)
- 九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト(九州NBCと連携)



[九州・大学発ベンチャー振興会議]

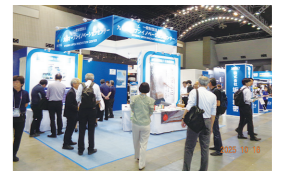
情報共有・連携

04 技術開発の企画段階から事業化まで一貫した伴走支援

研究開発型中小企業をコーディネータが訪問し、ニーズ等を発掘し、オープンイノベーションによって研究開発から事業化まで一貫した伴走支援に取り組めます。

[具体的な取組例]

- 研究プロジェクトのブラッシュアップ
- 支援策(Go-Tech事業等)の活用
- 展示会出展支援



[展示会出展支援]

企業のニーズを把握し
・事業化に向けて繋ぐ

VUCAの時代を生き抜くためのSDGs / CSV経営の視点 および 喫緊の課題であるGX(グリーン転換)、CN(カーボンニュートラル)への対応に着目し、オープンイノベーションによる企業のグローバル化・技術開発の支援、ベンチャー・スタートアップ企業の支援や、変革を牽引する人材の育成等により、地域で頑張る中堅・中小企業の新しい時代に向けた変革の基盤づくりに取り組めます。